

今の学校生活だけでなく、大人になっても 社会で役立つか、それが「ジェネリックスキル」

リテラシーの結果

総合判定の推移

 ブッド! その調子!		
今回	前回	前々回

結果の分析コメント

きみはリテラシーの力が、ほどよく身についている。細かい計算やこまごまとした作業の過程を、丁寧に考えてどうしたらよかったか見直すクセをつけていくと、もっときみのリテラシーの力は伸びていくはずだよ。

きみは情報を調べたり、資料を集めるスペシャリスト。グループの中でも率先して調べたり、周りの気づいていない新しいニュースを見つけだすような役割も十分こなせるだろう。

コンピテンシーの結果

総合判定

 すごい! もう一歩	3つの基礎力	Level
	対人基礎力	5
	対自己基礎力	4
	対課題基礎力	3

結果の分析コメント

きみのコンピテンシーの力は、高いレベル。積極的に行動できるし、周りもきみを信頼してくれているだろう。周りから喜ばれたり、感謝された経験を振り返って、その力をさらに伸ばしていくと、もっときみのコンピテンシーの力は伸びていくはずだ。

総合判定の推移

 すごい! もう一歩		
今回	前回	前々回

3つの基礎力 レベルの推移

今回:● 前回:△ 前々回:◇

9つの力 レベルの推移

今回:● 前回:△ 前々回:◇

『ジェネリックスキル』とは？

突然でできた新しい言葉「ジェネリックスキル」。「急に判定やレベルを言われても」と、きっと今きみの頭には、たくさんの「???」が浮かんでいるんじゃないだろうか。ここでは、そもそも「ジェネリックスキル」とはなんなのか、について説明しておこう。

「頭を使って考える力」リテラシーと「行動する力」コンピテンシー

「ジェネリックスキル」は、学校の授業や部活動などの学校生活の中ではもちろん、大人になって社会に出て働くときにも大切な力なんだ。少し言い方を変えれば、さまざまな場面や状況におかれたときの、きみの考え方や行動の「クセ」ともいえる。

大きく2つの力からできていて、頭を使って考える力の「リテラシー」と、行動する力の「コンピテンシー」からできている。そして、それぞれがさらに細かい力に分かれているから、どんな力があるのかは、右の表を見てほしい。

結果を見るとときに、大事にしてほしいポイントは、きみの「**できること**」を見つけること。「あれ、こんな力が高かったんだ」と気づいたら、それがきみが今まで気づいていなかったきみ自身の「強み = できること」なんだ。

リテラシーの4つの力

項目	説明
言語運用力	言葉を正しく身につけ、場面や状況によって使い分けができる力
情報収集力	情報を正しく見極めたくうえで、適切な方法で集めたり、調べたり、整理する力
情報分析力	集めた情報をいろいろな面から分析して、状況を正しく把握する力
課題発見・構想力	分析した中から、その問題点や課題を見つけ、解決するための方法や計画を考える力

コンピテンシーの3つの基礎力と9つの力

項目	説明
対人基礎力	周りの人と、協力的にうまく関わる力
①親和力	親しみをもって、周り信頼関係をつくる力
②協働力	周り協力を、物事を進める力
③統率力	状況を見ながら、目標に向けみんなを動かす力
對自己基礎力	自分自身と、どううまく向き合うかという力
④感情制御力	自分の気持ちをコントロールする力
⑤自信創出力	ポジティブな考え方や、自信を持つ力
⑥行動持続力	最後まで粘り強く、責任をもって取り組む力
対課題基礎力	自らやるべきことを見つけて、取り組む力
⑦課題発見力	課題を見つけるために、実際に行動してみる力
⑧計画立案力	目標に向けて、効果的な計画を立てる力
⑨実践力	自ら行動し、振り返り・修正できる力

「強み発見！」ワーク

きみの「強み=できること」は？ 今回の結果から、じっくり読み解いてみよう

きみはどんな「できること」をもっている人だった？情報を正しく調べて分析したり、整理したりする力？それとも、周りの人と協力して取り組める力だったりしただろうか。

はじめて受けたきみは、まず「今の状態」を知る気持ちで見てほしい。2回目以降のきみは、「前から変わったこと、変わらなかったこと」を考えてみよう。

右の3つのポイントを参考に、最後は裏表紙に、忘れないよう“今日時点”の感想を書ければバッチリだ。

「ジェネリックスキル」を読み解く3つのポイント

POINT 1 「強み = できること」をチェック
リテラシーの4つの力、コンピテンシーの3つの基礎力、9つの力から、一番割合やレベルが高いものに「○」をつけてみよう。

POINT 2 普段の自分と照らし合わせる
きみが気づいてない「できること」や、「思っていたのと違った」ことなどを、普段の自分と照らし合わせて考えてみよう。

POINT 3 振り返りから「意味」を見つける
「もっとこうしてみよう」「ここが気になる」といったポイントが見つければ大成功！気づきや今後の目標など、きみなりの「意味」を考えて、裏表紙にメモしておこう。

今、きみはどんなことを考えて、 どんなことに興味があるんだろう？ いろいろな観点から、今のきみの状況を見てみよう

進路や教科に関する意識

進路に関する意識①

今後の進路の希望は？

中学卒業後の進路	内部進学
高校卒業後の進路	国公立大学
文理希望	理系希望
興味ある仕事分野	医師・歯科医
	看護
	機械・電気・電子・科学

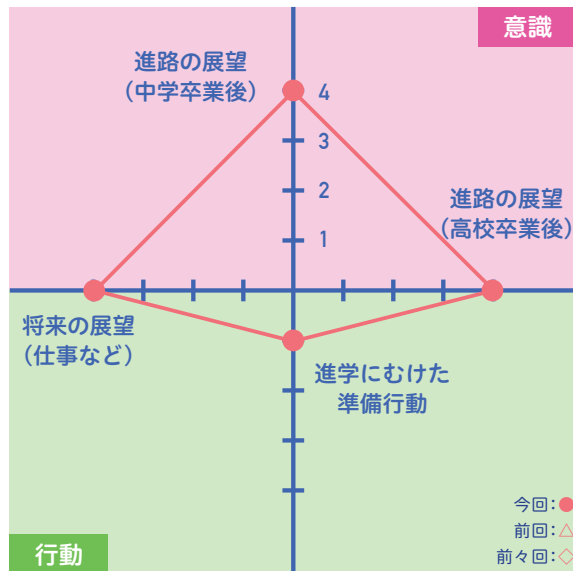
進路に関する意識②

教科の好き嫌いは？

		かなり嫌い	やや嫌い	どちらでもない	やや好き	かなり好き
1	国語				●	
2	社会				●	
3	数学					●
4	理科				●	
5	外国語					●
6	音楽					●
7	美術				●	
8	保健体育					●
9	技術・家庭					●
10	道徳				●	
11	総合的な学習				●	

進路に関する意識②

進路に関する意識と行動のバランス



意識と行動のバランスは数字が大きくなるほど、将来にむけて、「しっかり考えている」「しっかり行動している」ということ。自分のバランスをしっかり見直しておこう。

教科の好き嫌いは「なぜ嫌いなんだろう」「なぜ好きなんだろう」を考えてみるのが大切。実は、他の教科にも応用できるヒントが隠れているかもしれないよ。

きみのタイプや傾向

きみのタイプや傾向①

きみはどんなタイプ？

きみはマジメで向学心の旺盛なタイプだね。きつと勉強して身につけた広い知識とすぐれた判断力を活かして、そつなく日々の学校生活をこなしているだろう。そんなきみにはぜひとも、考えた答えや意見を相手に分かりやすく説明したり、説明して納得してもらおうといったことにチャレンジしてほしい。自分だけでなく周囲の状況にも目を向ける意識をもてると、より周りからの信頼も集まって、充実した日々が過ごせるんじゃないかな。

きみのタイプや傾向②

3つの観点から見る傾向



友人との関係

友だちとの関係はうまくいっていると感じているようだね。これから学年が上がると、初めて会う人もたくさん増えるだろう。付き合いの長い慣れた友だちだけでなく、初めての人も仲を深められると、きみの交友関係はどんどん広がっていくはずだ。

時間の使い方と学問への興味

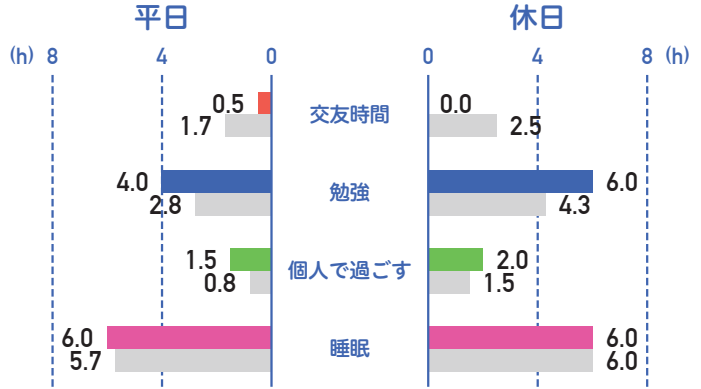
時間の使い方と学問への興味①

時間の使い方を見直そう

	平日 (h)	休日 (h)	平日 (h)	休日 (h)
部活動	0.5	1.7	0.0	2.3
友達と遊ぶ	0.0	0.0	0.0	0.0
SNSをする	0.0	0.0	0.0	0.2
授業以外の学習時間	4.0	2.8	6.0	4.3
テレビを見る	1.0	0.7	1.0	1.3
ゲームをする	0.0	0.0	0.0	0.0
読書する	0.5	0.2	1.0	0.3
マンガ・雑誌を読む	0.0	0.0	0.0	0.0
睡眠	6.0	5.7	6.0	6.0

※睡眠時間は「6時間以上」が「6.0」として表示・集計されています。

校内平均



時間の使い方と学問への興味②

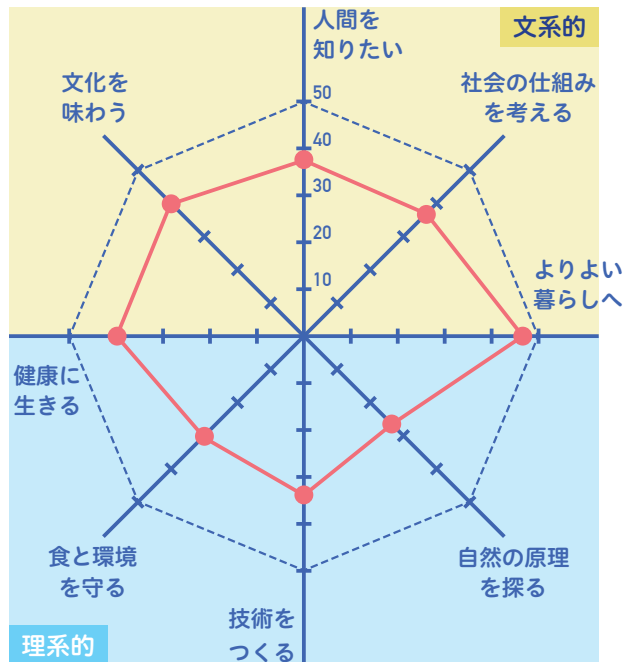
どんな学問に興味があるだろう

高校生になると迎える「文理選択」。さて、きみは文系的？それとも理系的？右のグラフの「興味関心度^{※1}」を参考に、きみの興味はどんな傾向か、またどんな学問に興味がありそうか考えてみよう。

文系的	文化を味わう	文学、外国語学、史・地理学、文化学など
	人間を知りたい	哲・宗教学、心理学、教育学、教員養成系、児童学、人間科学など
	社会の仕組みを考える	社会学、社会福祉学、法学、政治・政策学、経済学、経営・商学など
	よりよい暮らしへ ^{※2}	被服学、食品・栄養学、住居学、生活科学など
理系的	自然の原理を探る	数学、物理学、化学、生物学、地球科学など
	技術をつくる	機械工学、情報・通信工学、応用化学、航空・宇宙工学、建築学など
	食と環境を守る	農学（生物生産・応用生命）、環境学、獣医学など
	健康に生きる	医学、歯学、薬学、看護学、医療技術系、スポーツ・健康科学など

※2：「よりよい暮らしへ」は、理系的な要素をもつ学問もありますが、このテストでは文系的としています。

学問への興味から見る、きみのバランスチャート



※1：興味関心度 … 10～50の数値で、各学問分野への興味の高さを表しています。

自分を大切に思う気持ち



しっかりと自信をもって、自分のことを前向きにとらえているようだね。これからの人生には何度も、進路を選ばなくてはならない分かれ道がある。今のように自分の可能性を信じていれば、たくさんの選択肢から納得のいく選択ができるはずだよ。

将来への意識



少しずつ進路のイメージができ始めているきみ。ただ、まだぼんやりとした状態じゃないかな。「好き」なことや「こだわり」といった、その進路に進みたい理由をしっかりと説明できるようになれば、とてもいい進路選択ができると思うよ。